



NEW
FIRMWARE!
v2.6



HDR



FS-HDR

世界が認めたカラーとダイナミックレンジでリアルタイムにHDR変換

FS-HDRは、4K/UltraHD/2K/HDのワークフローを扱う放送局、OTT、プロダクション、ポストプロダクション、ライブイベントなどのAV環境で求められる、HDR(ハイダイナミックレンジ)とWCG(広色域)のリアルタイム処理のため、特別に設計されました。FS-HDRは、広範囲なカメラLogフォーマットでのライブ入力に対応し、SDRからHDR、HDRからSDR、HDRからHDRに変換します。FS-HDRには、Colorfront社から独占的なライセンス契約を得た、ビデオ処理アルゴリズムColorfront Engine™が搭載されています。

FS-HDR 1台で、あらゆるHDRワークフローをカバーし、HDR変換、色補正、HDR変換時のSDRプレビューなど、リアルタイムなパラメーター制御を可能にします。さらにFS-HDRは、1チャンネルの4K/UltraHD/2K/HD対応アップ/ダウン/クロスコンバーターとしても機能し、最大4チャンネルの2K/HDを、同時または個別にHDRとSDRへ変換する4チャンネルモードも搭載しています。FS-HDR v2.6では、複数のFS-HDRをギャング(一斉)操作する新機能が加わり、最大8Kに対応することが可能となりました。このアップデートにより、新たにいくつかのBBC LUTと、カスタマイズした複数の3D LUTなども追加されました。



入力

ソースがカメラLogフォーマット、SDR、HDRビデオの場合も、FS-HDRは柔軟に対応します。

- SDR BT.709 100 Nits
- PQ BT.2020 1000 Nits
- PQ P3D65 1000 Nits
- ハイブリッドログガンマ (HLG) BT.2100
- S-Log3 Sony S-Gamut3
- Sony® S-Log3 S-Gamut3 Cine
- Sony S-Log3 BT.2020
- ARRI® Log C Wide Gamut
- Panasonic® V-Log
- RED® Log3G10 Wide Gamut
- Canon® Log 2
- Canon® Log 3



変換

Colorfront Engineを搭載したFS-HDRは、広範囲に渡るHDRとWCGの処理にもリアルタイムに対応します。種類豊富な変換パラメーターにより、1チャンネルの4K/UltraHD/2K/HDのリアルタイムな変換パラメーター制御に対応し、HD HDR/SDRへのダウンコンバージョン、さらには最大4チャンネルの2K/HDのHDR処理を同時に行うことも可能です。

FS-HDRは、HLG向けに、BBC規定の幅広い変換式を可能にする3D-LUTモードを搭載しています。また、シーンリファードとディスプレイリファードでの変換にも対応しています。FS-HDR v2.6では、新たに4つのBBC HLG LUT変換を追加し、現状対応している7つのBBC HLG LUTがアップデートされました。



出力

マルチチャンネルHD~DCI 4Kまで、FS-HDRはスイッチャー、ルーター、モニター、巨大なLEDディスプレイなど、必要とされるどの伝送先にも3G-SDI、オプションのFiberあるいは12G-SDIを経由して、動的にビデオを伝送します。さらにソースをS-Log3やARRI Log Cに変換し、これまでに以上に様々な用途で使用することもできます。

- SDR BT.709 100 Nits
- PQ BT.2020 1000 Nits
- Hybrid Log Gamma BT.2100
- S-Log3 Sony S-Gamut3
- S-Log3 BT.2020
- ARRI Log C Wide Gamut